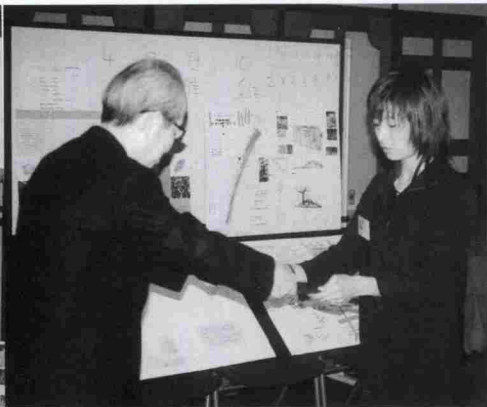
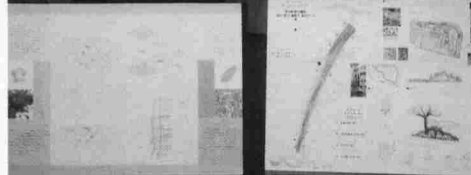


# ●トアロードコミュニティガーデン 1月17日に デザインコンペ入賞決まる



右上／最優秀の山鳥さんが上根会長より表彰を。左上受賞者たち／下は参加作家たちと説明会



震災で全壊の多かったトアロードが、平成8年1月17日に「トアロードまちづくり協議会」を設立。国際的な、まちづくりのブランドビジョンや、神戸市景観形成条例の立ち上げなどに加えて、坂道のガーデニングを実施。さらに「トアロードクラフトアーツフェア」も第7回を数えた。

震災10年には、NHK神戸放送局も1月17日に新社屋から発信するとあって、震災9年目の1月17日にトアロード地区では「まちそのものを庭」と見立ててまちのガーデニングプランの公開企画提案を募集し、その審査会が、中華会館で開催された。

審査員は、上根保（会長）、小泉美喜子（事務局長）、梁建緯（幹事）、高田昇（都市計画家アドバイザー）、仲井昌之（神戸市都市計画地域支援室主幹）、割田耕造（花と緑のまち推進センター所長）。作品は、神奈川から九州まで、幅広く充実した提案作品を10点を熱心に審査、4人が入賞した。最優秀／山鳥かすみ（堺市）10万円

優秀賞／松本司（大阪市）5万円

佳作／中居美佳（藤沢市）

山内美陽子（大阪市）

各3万円が表彰・贈呈された。

# ★ファッションを愛したダンディな 故芹澤礎男氏を偲ぶ会



左上 同級生の田中会長、中は芹澤常務、右は芹澤会長。  
左下は思い出の写真を。右下は「金の針賞」受賞パーティー  
(パリ・マキシムで)

「弊社グループ(株)セリザワ、(株)ブティックセリザワ、(株)セリザワインターナショナルの取締役副会長として、私の片腕でございました弟の芹澤礎男が、暮れの30日に永眠いたしました。親族のみで通夜・葬儀は1月3日・4日と行いまして、本日は親しかった皆様にお集まり頂き偲ぶ会とさせていただきます。」と芹澤豊男会長。

1月19日正午から神戸ポートピアホテル「和楽の間」で、美しい蘭の花々に囲まれた礎男氏の笑顔があった。八木通商(株)八木雄三社長は「ヨーロッパのファッションが大好きで、その仕入れは一発必中。センスの良さには頭が下がる素晴らしさ」と。

ポートピアホテル会長の田中教仁氏は「小学校も、神戸二中、兵庫高校ともに机を並べた同窓生。野球少年が剣道少年になり、ファッションの仕事を生き抜いた、大人しく骨のある男でした。」

(株)三富商店木下健会長は「おしゃれで、おしゃれで、おしゃれで」とJC、ライオンズの礎男氏を表現。長男の芹澤邦明(株)ブティックセリザワ常務は「商品の扱いにきびしく、いつもファッションに真剣勝負だった」と父上の人柄を偲ばれた。

# ●手作りの心を未来へ 兵庫県婦人手工芸協会 創設50周年を祝う



上 表彰を受ける中野はるさんら。下は、右から知事、岡田会長、新谷さん

昭和29年9月。芦屋手工芸協会が発足。昭和42年に、兵庫県手工芸協会と改称。神戸大丸展第1回を開催して、高松宮妃殿下がご高覧に。以来、アメリカ・ワシントン州、西オーストラリア、シンガポールなどと国際交流を深め、平成15年には第1回手工芸巡回展が始まった。

平成16年1月21日50周年を迎えた協会が、神戸ポートビアホテル偕楽の間で、式典と祝賀会を開き、約150名が集った。

岡田和幽会長は、「女性ならではの繊細さ、手作りのぬくもりが、手工芸作品にあり、心の潤いと心の輝きと感動を誘います。50周年を機にますますの研鑽を重ねたいと存じます」とほほえむ。

ゲストの井戸知事は「先生方の50年のご努力が、兵庫県の芸術をグレイドアップしてきた。」と。彫刻家の新谷琇紀氏は「手工芸家もアーティスト。美しい兵庫・神戸づくりに責任があるので、頑張ってください。」と。

前会長の中野はるさんと伊藤信川さん、吉田睦翠さんらが、50年の功労を讃えて表彰された。



自分は何がしたいのか？

## 関西学院高等部生徒会の挑戦

取材・文／澤田晃宏〈フリーライター〉

若者の就職率の低迷。激しい競争社会の中、企業側も誰でもいいからと新入社員を受け入れる余裕もない。そんななるべく明日の問題に、現役高校生が立ち上がった。彼等の抱く危機感、そして近未来のビジョンとは？

そこで彼はある野望を胸に生徒会に立候補することになる。

「社会人を学校に招いて、もっとリアルに将来を見つける機会を作りたいかった。就職難だと言っても、そこで笑える奴は、未来にビジョンを持った人間だと思うんです」

そして生徒会長に選ばれた彼は、言葉通り、野望を実現させていく。『どのような職業に就いている大人の話を聞きたいのか？』。全校生徒にアンケート調査

を行い、人気のある職業に就いている職業の人間を実際に学校へ招いた。吉本興業の人気お笑いグループ「笑い飯」も、関西学院高等部生徒会の依頼を受け、同校を訪れている。

「生徒の反応も良かったですよ。中でも『俺って将来どんな仕事するんだろうな』って疑問を持ってくれた生徒がいたことが嬉しかった」

実際に社会人の話を聞くことによって、自らの将来をリアルに捉えられる。それこそが西山君の最大の狙いだったようだ。そこには中高一貫教育という、関学ならではの教育体制もあってのことだそうだ。

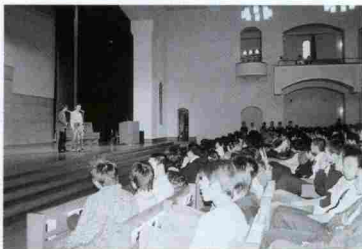
「何もしないで大学に行けるというわけではないですが、うちの学校は他校の高校生に比べて、受験競争ってのがないんです。そこでみんなが部活動をしていきます。そのこと自体は悪くはないのですが、うちの学校

の場合、全校生徒のほとんどが部活動に時間を費やしてるんです。悪くいえば、出会いが学校の中に限られている。僕はたまたま部活動に入ってたんですけど、バイト先などで、学校では出会えない社会人との交流があるんです。他校の高校生ともバイト先で知り合いました。そこで学ぶこともたくさんあったんです。そこで自分の学校を見つめ直した時に、あまりに視野が狭いなと思いました。部活動に汗を流すのはいいけれど、いざ就職となった時に、皆が皆、プロのスポーツ選手になれるわけではない。そこで初めて悩む前に、将来を考えるキッカケを作りたいかったんです」

彼の言う通り、就職不況の中、笑って社会に旅たてるのは将来にビジョンを持った若者たちなのである。ただ机に座って与えられたプログラムをこなして、その先の社会へと踏み出せるのか。選ばれる人間から、選ぶ人間へと、社会のニーズも変わってきている。現役高校生による挑戦が始まった。



西山直隆君



社会人を招いた講演会



## 魅力あふれる兵庫で体験・交流の旅を 〜ひょうごツーリズムの振興に向けて〜

お話を伺った方

ひょうごツーリズム協会  
ツーリズムプロデューサー

熊木啓祐さん



熊木啓祐さん

「見る観光」から、地域でのさまざまな交流を交えた旅行を指す「ツーリズム」へと観光のかたちに変化しています。今回、県内のツーリズム振興に向けた取り組みについて、(ひょうご)ツーリズム協会ツーリズムプロデューサーの熊木啓祐さんにお話を伺いました。

「ツーリズム」とは聞き慣れない言葉ですが。「観光」というと、余暇を利用して遊びに出掛けるという物見遊山の印象が強かったのですが、「ツーリズム」は、余暇での活動だけではなく、例えば、自己研さん、コミュニティ活動、ボランティア活動、ビジネスなどの目的で旅行をし、地域の人々との交流を深めるといった、従来の観光よりも広い範囲でとらえた概念です。兵庫県では、積極的に県内のツーリズム振興を図るために、一昨年、名称を兵庫県観光連盟からひょうごツーリズム協会と改め、組織も強化しました。

協会ではどのような事業を行っているのですか。

一つは、県内の文化、自然、産業など多彩なツーリズム資源の発掘です。今年度ユニークな事業として、大学の旅行研究会の皆さんに県内を取材していただき、「ひょうごの歩き方」というガイドブックを発行しました。若い人の目から見た兵庫の新たな魅力が満載で好評をいただいています。それから情報発信。インターネットによるものが主で、当協会のホームページには県内の旅プランや地域の年間行事、花の開花状況などさまざまな情報を掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。インターネットができる環境にない方は、当協会へお電話いただければスタッフが情報提供しますので、お気軽にどうぞ。

このほか、最近修学旅行などでも人気の高い体験・交流型ツーリズムの推進にも力を入れていきます。

県内ではどんな体験・交流ができるのでしょうか。

当協会では旅行会社や学校向けのガイドブックを作っています。その中で、例えばグリーンツーリズムとして但東町にある「赤花そばの郷」のそば打ちや、ブルーツーリズムとして赤穂市漁業協同組合での漁業体験、産業ツーリズムとして淡路の一宮町にある(株)薫寿堂でのお香づくりなどを紹介しています。そのほかクラフトやスポーツのツーリズムも紹介しており、今月上旬にはホームページ上で一般の方にもご覧いただけるようにする予定です。

――この冬、特にお勧めのツーリズムがあれば。

兵庫県温泉ツーリズム推進協議会が企画した温泉スタンブラリー「湯とりたび」をご紹介します。県内には多数の温泉地がありますが、その中から、湯村、赤穂、有馬、洲本、城崎、塩田、宝塚、武田尾の各温泉地を巡るスタンブラリーを現在開催しています。この七つの温泉地の旅館・ホテルなどのスタンプを三つ集めていただくと、温泉地宿泊券や入浴券などさまざまなプレゼントが当たります。応募要領やラリー参加施設などの詳細はホームページをご覧いただくか、当協会までお問い合わせください。

温泉一つとってもそうですが、兵庫県には魅力あふれるツーリズム資源がたくさんあります。この機会にぜひ県内を巡って地域の多彩な文化に触れ、土地の人と交流してみたいかがでしょう。「ふるさと兵庫」の良さを見つめ直すことができると 생각합니다。

ひょうごツーリズム協会

☎078(361)8086

<http://www.hyogo-tourism.jp/>





# 有馬歳事記

ここ掘れ、ありまプロジェクト

「有馬オリジナル」

創作料理・物産コンテスト開催

日本三古泉の一つとして数えられる有馬温泉。有馬温泉の特徴である「金泉」「銀泉」などを使用した「有馬オリジナル 創作料理・物産コンテスト」(主催/有馬温泉観光協会)が、一月二十日、有馬工房で開催され、有馬にまつわる力作がずらりと並び、審査員を大いに悩ませた。日本国中に、名だたる温

泉地があるが、その中でも一段と光芒を放つのが有馬温泉である。秀吉が10度も湯留に訪れるなど、歴史的な要人からも愛されてきた。そんな格式と風格の高い有馬温泉には、数々の名産が名を連ねる。有馬籠、人形筆、炭酸せんべいなどなど。炭酸水は、有馬で湧き出る炭酸水に砂糖を混ぜて、飲料水として子供たちのおやつとして愛飲された。

(株)有馬温泉観光協会では、有馬に新しいオリジナル料理や物産を公募。一月二十日、有馬工房で、第一次審査を通過した創作料理部門15点、創作土産部門7点、創作土産・工芸品部門9点によって、最終審査が開催された。審査員には、多田

各部門の入賞者たち。  
3部門で、金・銀・銅の3賞が授与された



右から、白井さん、上野さん、多田さん、植木さんらが審査員に

愛美さん(神戸芸術工科大学教授)、白井操さん(料理研究家)、上野佑子さん(株)マーケティングダイナミックス研究所代表取締役)、植木砂織さん(神戸国際調理製菓専門学校校長)など。創作料理部門には、各旅館で腕を磨く料理人たちがエントリーし、レベルの高い競演が繰り広げられた。金賞に輝いたのは、赤間博

有馬一望・歴史の名湯

HYOE

兵衛  
向陽閣

TEL (078) 904-0501(代)  
URL <http://www.hyoe.co.jp>



有馬温泉 月光園

KORO KANA

TEL (078) 903-2255  
姉妹旅館 游月の花  
TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗  
いい湯にとっぷり味に集う  
ARIMA

SUNNY SIDE UP  
TENNIS CLUB  
TEL (078) 903-1024



橘津 有馬  
倶楽部

TEL (078) 904-0551

静寂さにつつまれた  
くつつぎの宿

国際観光旅館

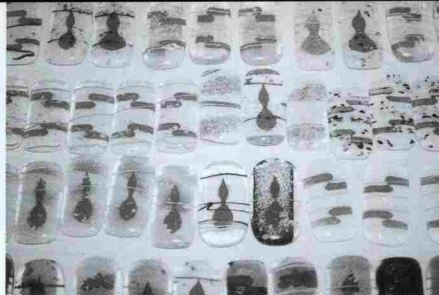
リョウ ふう かく  
陵 楓閣

TEL (078) 904-0675





創作料理部門金賞の「炭酸水仕込み刺身茼蒿」



創作土産・工芸品部門金賞の「赤湯焼ガラスはしおき」



創作土産部門金賞の「虹鯉の一夜千し有馬山椒風味」



炭酸水で猪肉を煮込んでやわらかくした「デカンショ」やわらか煮（御所坊／坂田宏之さん）



審査員の厳しい目が作品一つひとつに注がれる



梶木雅夫氏有馬温泉観光協会会長

このコンテストは、次年度以降も続けられる予定で、全国に知れわたる名作が誕生するが楽しみである。

有馬温泉観光協会の、梶木雅夫会長は、「若い世代が、素晴らしいアイデアを出してくれたことが、すごくたのしく感じた」。

創作土産・工芸品部門では、野本啓二さん（御幸荘花結び）の「赤湯焼ガラスはしおき」。秀吉を偲ぶ瓢箪がガラスの中にデザインされており、審査員の目を釘付けにした。

有馬温泉観光協会の、梶木雅夫会長は、「若い世代が、素晴らしいアイデアを出してくれたことが、すごくたのしく感じた」。

創作土産部門で、圧倒的な人気を誇ったのが、野尻貴裕さん（御所坊）の「虹鯉の一夜千し有馬山椒風味」。

炭酸水仕込み刺身茼蒿。炭酸泉の風味を残す茼蒿に有馬味噌を添えており、上品な味付けが評価された。

有馬での会食・宴会は懐石料理・ステーキが楽しめるり亭「華籠」で!!  
（昼5000円～、夜8000円～）  
有馬温泉 政府登録国際観光旅館  
銀水荘別館

ちやうらく  
**北楽**

TEL (078) 904-3656(代)

自然の恵みを  
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

**古泉閣**

TEL (078) 904-0731

日本の伝統  
数寄屋造りの館

**欽山**

TEL (078) 904-0701

チェックイン13:00、アウト12:00  
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅ただようくつろぎの館

**中の坊瑞苑**

TEL (078) 904-0781

会議セミナーからご家族づれまで  
**有馬グランドホテル**

TEL (078) 904-0181





著者：白井 操

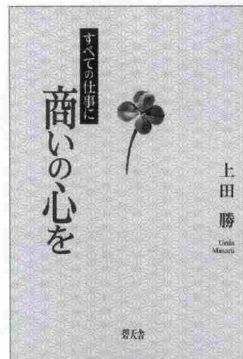
1948年神戸生まれ。神戸松蔭女子学院短期大学家政学科を卒業後、同短大研究室で助手を務める。子育て中に書きためた「レシピノート」を出版して話題となり、料理研究家としてスタート。テレビ・雑誌などで活躍中。白井操クッキングスタジオ主宰。



## 長寿のごはん

講談社／980円＋税

体にいい食品はたくさんあるが、いろいろなものをバランスよく組み合わせ、適量食べることが大事。この本では、体の若さを保つ14の献立に、野菜の副菜レシピをたっぷりのせて、選べるようになっていて、おなじみの食品で体内革命し、老けない・ボケない・太らない！若さをキープする献立で、あたたかい会話の流れる食卓に、乾杯！



著者：上田 勝

1941年神戸生まれ。県立兵庫高校卒業後、松下電器産業㈱入社。各地で営業活動を経験する。2001年定年退職後「商研」を発足し、企業研修・講義・講演・執筆など活動中。「三方よし研究所」会員。NPO法人兵庫経営塾副理事長。

## すべての仕事に 商いの心を

碧天舎／1000円＋税

出口の見えない不況が10年以上続き、日本人は自信と誇りを失いつつあるといわれている。このような時だからこそ、先達の智慧や工夫を学ばなくてはいけないのかもしれない。本書は、石田梅岩、倉本長治、松下幸之助といった「商いの道」の先達たちの思想に、現在日本が陥っている閉塞状況を打開する方策を求めたものである。様々な職種の人に読んでもらいたい作品である。

仕事は社会への恩返しである、ということはずべての仕事に共通することです。政治家、医者、教師、警官等すべて社会への恩返しのために仕事をしているのです。仕事の本質が、社会への恩返しであるという考え方ができれば、少なくとも不祥事や不正を働こうという気持ちにならずがあります。…(本文より)

六甲山トレッキングツアー企画

コーディネーターと  
一緒に六甲山を歩きま  
せんか

## 六甲を見逃すな!!



四季折々の六甲山を感じながら、  
山の歩き方、山の楽しみ方を体  
験できます。

### 第7回

## 六甲山トレッキングツアー／六甲山全山縦走

◆日 時：3月24日(水)

◆コース：旗振山から菊水山へ

◆参加費：3,000円

(交通費、食費は個人負担)

下山後、コーディネーターを囲んでの茶話会  
を企画します(参加費に含まれます)

◆締 切：3月10日

### コーディネーター

重廣 恒夫氏

(アシックス・  
アウトドアマイスター)

井川 勲氏

(イカワスポーツ店主)

服装、装備のご相談は、イカワスポーツへ  
神戸市中央区下山手通3-3-1 ウエルストンビル1F  
TEL.078-331-3390 FAX.078-331-8087

◎申込方法：月刊神戸っ子へお電話下さいませ。

月刊神戸っ子  
事務局 TEL.078-331-2246 FAX.078-331-2795  
E-Mail kobecco@crux.ocn.ne.jp

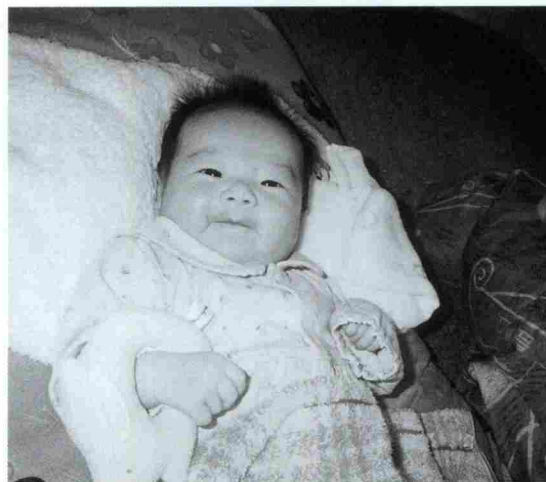
協力：(株)アシックス・イカワスポーツ



SAMOTO CLINIC

佐本  
産科

## ママといっしょに



あかちゃん：片山和奏ちゃん  
(平成15年3月7日生まれ)

ババ：貴史さん  
ママ：桂子さん

「生まれて来てくれてありがとう」

## ★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15  
TEL：078-575-1024 (病室TEL：078-577-7034)

市バス上沢4停南スグ  
●駐車場完備●



文久2年（1862年）頃の長崎・大浦居留地の全景  
手前の一際大きい建物がベルビューホテルで、右端手前には妙行寺の境内が見える（『F.ペイト幕末日本写真集』より）

## ミセス・グリーンを 知りませんか？

その②

～“港の花”ともてはやされた  
英国人女性について～

谷口良平

幕末の長崎——。ミセス・グリーンは、夫マシューが英国領事館付き警護官として赴任するのに同伴するかたちで、まず長崎にやって来た。その時期は万延元年（1860年）、長崎開港の翌年である。このとき彼女は22歳、まだ幼い2人の娘を抱えていた。

上陸後、グリーン家族は市内南山手の妙行寺に向かった。開港から1年経つとはいえ、当時江戸幕府による居留地の造成工事がまだ終わっていなかったため、修好通商条約を批准した各国は領事館すらともに建てられず、英国の場合、この寺の本堂を仮設の領事館兼官舎として間借りしていたからである。

妙行寺での2年余りの仮寓生活の後、寺のすぐ下の、港の見晴らしが良い土地（南山手11番地）に一戸建ての居宅を新築して、家族はようやく落ち着いていた。

異国の地での生活に一応慣れた頃、ミセス・グリーンに新しい環境変化が訪れる。

居留地の貿易活動が本格化するにつれて、条約国から長崎への来航者が増える。その多くは、極東の日本で一旗揚げようと野心に燃える若い独身男性。長旅を終えて船を降り、陸に上がった彼等が真っ先に望むものは、熱いシャワーと美味しい食事、そして安眠できる寝床である。

女性がほとんどいない幕末の居留地において、夫人は人の面倒見がよくて料理が上手、その上に愛くるしい容姿の持ち主だったから、男達は、噂を聞きつけるや、その優しいもてなしを求めて11番館前に列をなした。そして、その列は日増しに長くなっていった。

結局夫人は、その列の圧力に押されるかたちで専業主婦の座を離れ、ホテル経営にのりだす。夫マシューも賛成した。少なくとも最初は。

居宅だけではゲストを収容しきれないので、11番館地内にホテル専用棟を建て増した。そうなると、夫人1人の力では到底切り盛りできないので、英国人男性1名を厨房係として雇い入れた。広東人女性を雇って2人の娘の世話を託した。そして、このホテルを「ベルビューホテル（BELLE VUE HOTEL）」と名付けた。元治元年（1864年）のことである。

ミセス・グリーン26歳。彼女の新しい生活は、華麗にスタートしたかに見えた。





現在の妙行寺本堂  
開港後しばらくの間、  
ここに英国領事館が設  
けられ、屋根の上には  
ユニオンジャックが翻っ  
ていた



南山手11番地所を示す標石  
全日空ホテルの正面入り口の  
壁際にヒソソリと



当時ベルビューホテルがあった南山手11番地  
現在は「全日空ホテルグラバービル」が建つ



「ミセス・グリーン」の足跡を辿る、私の具体策」

○旧神戸居留地とメリケン波止場前の散策

神戸の居留地は、メリケン波止場前の1番から、東遊園地に隣接する126番までの全126区画。その区画番号が記載された居留地時代の地図を片手に持って、それぞれの現在の場所を確認しながら、何度も歩いた。

そしていつも、区画番号1番・JA農業会館にさしかかると、鯉川筋をはさんで西向かいの郵船神戸ビルを眺めやる。明治初年にはアメリカ領事館が、明治4年(1871年)以降33年(1900年)頃まではヒヨゴホテル(HIOGO HOTEL)が建っていた場所だ。

ミセス・グリーンは、同ホテルの開業時から明治14年(1881年)までの最初の10年間、ゲストに対する「母のような」もてなしぶりで、神戸のみならず、日本各地の外国人居留地社会に名を馳せた経営者だった。

○大倉山へ図書館通い

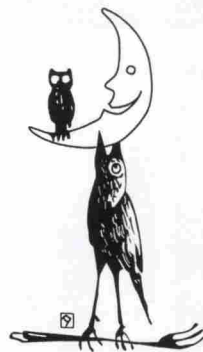
神戸市立中央図書館の2階、郷土史関係コーナーでの資料調べである。専門家や学生さん達と肩を並べて、幕末から明治初期にかけての頃の英字新聞と神戸の地図、神戸市史等を読む。とりわけ、居留地内で発行された英字新聞の読み込み時間に時間をかける。英和辞典はもちろん必需品だが、文字が小さいので、虫眼鏡の用意も欠かせない。

資料のコピーをとるにも、マイクロフィルムを閲覧するにも、係の方々のサポートが行き届いていて、大変ありがたい。

■たにぐち りょうへい

1949年大阪生まれの宝塚育ち。学校を卒業後、在阪の鉄道会社に勤め、現在は関連のホテル会社の役員。1974年より東灘区在住。趣味は一人旅。

ぴっと・いん



## 特集・魚介の旨さを堪能できるお店

素材が勝負の焼き物

お好み・鉄板焼

「子ぶた」

料理を一手に引き受ける上野山さん、スタッフの方にも黒のTシャツで清潔な印象。

元町駅山側をJＲ高架沿いに西へ。黄色い「子ぶた」の看板と、粋な小料理屋さんのような店先。店内にはジャズが流れていて、どこかおしゃれでな雰囲気なのは、オーナーの上野山さんがもともブティックを経営していたからだろうか。



菊菜、もやしがたっぷり、すだちをかけてポン酢で食べるかき焼き



鉄板に向かう上野山さん



子ぶたのイラストがかわいいのれん

焼き物は、上野山さんが

その日に市場で買いつけた屋網の魚介がメイン。冬の時期ならはりいか刺身（900円）、かき焼き（900円）がおすすめ。魚介は塩とコショウだけで焼くので、素材の味が勝負。「常連さんは皆さん口が肥えていらっしやるので、素材にはとても気を使います」と上野山さん。

お好み焼は650円、子ぶたとん平焼（800円）、お好み生地の上に生メンを乗せて焼く京都のお好み焼もおすすめ。鉄板でじっくり焼く近江牛ロースステーキ（4800円）も人気の一品。

店内奥に長くのびたカウンター席が、5時のオープン直後からいっぱいになることも多い。そんな中でビールなどを飲みながら、じっくりと料理が焼き上がるのを待つのも楽しい。

■子ぶた  
神戸市中央区北長狭通5-15-3  
J R・阪神元町駅西出口山側  
17:00〜23:30  
(23:00オーダーストップ)  
日曜休

和やかな雰囲気  
活きのいいネタを  
「すし常」

すし常は中山手にお店を構えて40年。多くの常れんさんに愛され続けてきた。カウンターがずっと伸びたシンプルな造りに、昔ながらの寿司屋らしい寿司屋の風情を感じる。

お昼の定食（14時まで）は800円と手ごろな値段で、お造り定食、だし巻定食、すし定食の3種類。にぎり本来のおいしさを味わうなら、特上にぎり3000円がお薦め。水槽で泳ぐ車えびの新鮮さ、明石沖の自慢の穴子がうれしい。季節を問わず人気のある茶わん蒸しのトロリとした食感にも人気があり、必ず注文したくなる逸品だ。甘さも辛さもちょうどいい鯛のかぶと煮は、熱燗によく

あい、寒いこの時期ぜひ一献かたむけながら賞味したい。

中央区なら、数がそろえば出前もしてくれ、親子三人で切り盛りする気さくさと親しみやすさに、また足を運びたくなるそんなお寿司屋さんだ。

#### ■すし常

神戸市中央区中山手通1-27-9  
☎078-231-1815  
11:00~21:00



昔ながらの味のある玄関

### 魚介と野菜にこだわった 「TRATTORIA LAPPOLA」

三宮、国際会館を東へ、

ポートライナー高架も越えてもっと東へ、玄関には緑がいっぱいのお店。イタリア料理のレストランだが、

調味料はイタリアのものを、使う以外は、料理長の満さんのテイストが加わったものが多い。食材は新鮮な旬の魚介がメイン。魚介は養殖ものは使わない。「おいしくて安全なものだけを自信をもってお出ししたい」というのが満さんの信念。

旬の魚介は淡路島から直送。前日に魚介の入荷状況が知らされ、それからメニューが決まる。

また野菜も契約農家から取り寄せるなどこだわがあり、というのも、徳島県出身の満さんは、小さい頃から近所の畑でとれたおいしい野菜ばかりを食べてきたから野菜の味にはうるさいのだとか。

そんなこまかい配慮はお店におまかせして、私たちはおいしいお料理をいただきます。多数のパス

メニューから人気はウニのトマトクリーム(1500円)、魚介のラグーとパジリコのガーリックオイルソース(1100円)などのアラカルト(いずれも魚介の入荷状況によりできない場合もある)。

おまかせコース(2名)の3000円のコースは、前菜・ピッツァ・パスタ・メイン・サラダ・デザートがついてかなりお得。予算に合わせてコースを組んでもらうこともできる。ランチは900円。ワイン好きの満さんが集めたワインメニューも豊富で「強くおすすめはしませんが、ひとくちのワインで料理の雰囲気が変わるので楽しいですよ」と言う満さんに、



料理長の満さん

おすすめを聞くのもいいかもしれない。グラス650円、ボトル2300円。

ランチは12時すぎ、ディナーは7時半頃に、少しお店が混雑するので、ゆっくりお食事を楽しまたい人は時間をずらした方が良いでしょう。貸切パーティーの場合は定休日の日曜日も営業するので、気軽にお問い合わせを。

#### ■トラットリア・ラッポラ

神戸市中央区御幸通6-1-3  
山田ビル1F  
☎078-271-0770

ランチ11:30~14:00(LO)  
ディナー17:30~21:20(LO)  
日曜休



れんが造りの壁がかわいい店先

三井義彦さん・広樹さん・延子さん親子が明るい笑顔で迎えてくれる



# イベント スケジュール 2004.2-3

## ART

### 大英博物館の至宝展

開催中 3/28(日)  
10:00~17:00 月曜休館  
神戸市立博物館  
(JR・阪急・阪神・「三宮」駅  
南西徒歩10分)  
一般 1300円 高・大生 900  
円 シルバー 650円  
078-336110035  
http://www.asahi.com/daietaku/

ロンドン・大英博物館が  
創立250周年を記念して  
海外に送り出す唯一のプロ  
ジェクト。

1753年、医師ハンス・  
スローンによる8万点の収  
集品が国に託され、創立さ  
れた大英博物館は、以来人  
類が生んだ知的文化遺産の  
収集のために努力を続け、  
収蔵品数700万点を越え  
る世界最大規模の博物館に  
なった。「世界の文化がひ  
とつの屋根の下に集う殿堂」  
といわれる同博物館のエッ  
センスを凝縮した、この展  
覧会を、ぜひお見逃しなく。  
※チケットプレゼントあり



### 鴨居玲 油彩・デッサン展(京都)

2/7(土)~22(日) 水曜休館  
10:00~18:00  
ギャラリー創(京都ホテル・アネックス1F/JR京都駅からバスま  
たは地下鉄「京都市役所前」)  
075-125110522

画家・鴨居玲の油彩・デッ  
サンを集めた展覧会。同ギャ  
ラリーでの第1回の展覧会  
から11年の時を経て、今再  
び私たちに訴えかける作品  
の数々。彼の制作年全般に  
わたる作品と、実際に使用  
していたパレットも展示さ  
れる予定。



「村の来歴(ドラム)」  
絵・鉛筆・油彩 1976年

## MUSIC

### 合唱団京都エコー

神戸中央合唱団  
ジョイントコンサート  
2/22(日) 14時開演  
神戸国際会館くさいホール  
S席 3000円 A席 2500円  
078-81113827

●問い合わせ/神戸中央合唱団 北郷  
さや 078-81113827  
人々の声が織りなす美し  
さを聴かせてくれる実力派・  
合唱団京都エコーと、神戸  
中央合唱団が贈るジョイン  
トコンサート。各団の単独  
演奏に加え、スケールの大  
きな合同演奏も企画されて  
いる。指揮は松原千振、浅  
井敬壹。曲目は「Ave  
MARIA」、中村仁策編  
曲より「赤いサラファン」、  
混声合唱のための「歴楽」  
ほか。

### 第8回キタノサールカス 中川啓子

2/8(日) 15時開演  
キタノサールカス(異人館通)  
予約 3500円 当日 4000円  
078-122219294

カトリック劇場は、神戸・  
北野の小さな劇場で、珠玉  
のアーティストを招き  
2カ月に1回開く小さな  
「世界劇場」。各地、各国で  
活躍するアーティストを招  
き、小さな劇場ならではの  
ぜいたくなライブのひとつ  
を楽しめる。2月は中川  
啓子の「シスター」。その歴  
史は古く、旧約聖書の中  
にも登場し、教会のミサで  
伴奏楽器として用いられて  
きた音色をお楽しみくださ  
い。



アットホームな空間で  
シスターのやさしい音色を

## PLAY

### 劇団青い森

「パパと私のミッドナイ  
トシアター」  
3/19(金) 18時30分開演  
3/20(土) 11時/15時開演  
東灘区民センター(JR「住吉」  
駅下車すぐ)  
一般 1000円 小中生 500円  
●問い合わせ/劇団青い森  
078-41216180

子どもと一緒に楽しんで  
ほしい作品。文化庁新進芸  
術家公演事業に選ばれたの  
で、少し格安の価格で生の  
演劇に触られる機会なの  
で、ぜひ。  
前のある夜。コスモは家の  
ことと妹・ものの面倒を見  
たりで大忙し。パパは片づ  
けの最中にタキシードを取  
り出してオペラを歌い始め  
る。ももは大喜び。荷物ちょ  
ちやのリビングで、真夜  
中の劇遊びが始まりだあ！

## THE SORRY ON PARADE



ザ・ソーリー・オンパレード  
ライブ in 神戸プレス  
赤穂市出身のバンド「ザ・  
ソーリー・オンパレード」。  
ストリートにロックを愛す  
る、最強の未熟者バンド。  
彼らが何かを達成してく  
う前に、未熟者であるうち  
にその声を聴け。2月リリ  
スのミニアルバムには大人  
気楽曲「播州の男」が収録  
決定。ライブツアー神戸編  
は2月27日ライブハウス・  
神戸プレス(078-117015)にて。



1